世界では、7億4800万人が安全な水を、25億人が適切なトイレを使うことができません。

毎日、家族のために長時間かけて水くみに行かなければならず、学校を中退せざるをえないマダガスカルの女の子たち、赤ちゃんが下痢にかかることが怖いけれど不衛生な水を飲ませるしか選択肢のないモザンビークのお母さんたち、畑を耕して家計を楽にしたいと思っても水がないためそれもできないエチオピアの男性たち。このような人々が、安全な水とトイレのある生活を待っています。ウォーターエイドは、このような人々の生活を変えることをめざし、安全な水を得るための設備やトイレの設置、およびそれらの設備を維持管理するしくみ作りに取り組んでいます。7万円（チャリティランナー1名の寄付額）で、46人の人々が安全な水を使うことができるようになります。

（ウォーターエイドジャパンへのご寄付は、税制優遇の対象になります）